

令和 7 年度 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会事業実施報告

< 目 次 >

【資 料 名】	【ページ】
・ 令和 7 年度 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会事業実施報告	1
・ 令和 7 年度 事業取組状況報告	5
・ 令和 7 年度 事業取組状況報告（世代別）	9
・ 令和 7 年度 高等学校等別事業実施状況	1 3
・ 令和 7 年度 工業高校、定時制高校等への説明会開催概要	1 4
・ 令和 7 年度 定時制高校生等入職促進事業実施状況等	1 6
・ 令和 7 年度 工業高校生資格取得支援講習会の事業実施状況等	1 7
・ 令和 7 年度 工業高校生保護者を対象とした現場見学会	1 8
・ 令和 7 年度 小中学生向け等建設業体験会事業実施状況等	1 9
・ 令和 7 年度 「兵庫県優秀施工者賞表彰式」及び「兵庫県若手優秀 施工者賞表彰式」並びに「さわやかな県土づくり賞授賞式」	2 0

令和7年度 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会 事業実施報告

I 事業の実施状況

1 総括

令和7年度は、「建設業の魅力発信の拡充・強化」など3事業24の事業メニューに取り組んだ。

例年同様、工業高校への建設業魅力説明会や資格取得支援講習会等は概ね予定通り実施することができた。

高校新卒者の求人に対する充足率は、近年の求人数の増加に加え、他産業との競合、少子化に伴い専門学校や大学への間口が広がっていること等により、近年20%を下回る傾向にある。なお、厚生労働省の調査において、高校新卒者（R7.3卒）の全業種に占める建設業への就職の割合は、全国及び兵庫県共に昨年度よりわずかに増加傾向がみられた。

（建設業における高校新卒者の充足率等の推移）

（単位：人、％）

区 分		R3.3卒	R4.3卒	R5.3卒	R6.3卒	R7.3卒	製造業・R7
全 国	建設業就職者数(A)	13,761	12,332	11,237	10,469	11,076	52,075
	〃 求人数(B)	73,027	75,056	81,102	86,990	90,719	153,693
	充足率(A/B)	18.8%	16.4%	13.9%	12.0%	12.2%	32.6%
	(全業種就職者数(C))	(145,761)	(134,108)	(126,675)	(120,581)	(121,052)	(同左)
	(全業種に占める割合(A/C))	(9.4%)	(9.2%)	(8.9%)	(8.7%)	(9.1%)	(43.0%)
兵 庫 県	建設業就職者数(A)	427	370	302	308	322	1,964
	〃 求人数(B)	2,304	2,245	2,530	2,569	2,691	7,147
	充足率(A/B)	18.5%	16.5%	11.9%	12.0%	12.0%	27.5%
	(全業種就職者数(C))	(4,998)	(4,386)	(4,369)	(3,914)	(3,976)	(同左)
	(全業種に占める割合(A/C))	(8.5%)	(8.4%)	(6.9%)	(7.9%)	(8.1%)	(27.5%)

（出典：厚生労働省 令和7年度「高校・中学新卒者の求人・求職状況」取りまとめ

【主な事業の結果】

① 建設業の魅力発信の拡充・強化

動画配信サービス（Tver）を活用して、建設業に携わる人（特に技能者等に着目）の活躍ぶりを表現した広告を、令和7年7月29日から同年9月30日までの64日間にわたり配信した。

同期間の総再生数（広告を最後まで視聴した数）は115万回で、幅広い年代の方に建設業について知っていただく機会となり、建設業に対する認知及びイメージの向上に寄与したと思われる。

② 工業高校生等に重点を置いた高校新卒者の入職促進

現役の技術者・技能者が工業高校、定時制高校、農業土木系学科高校に出向いて、建設業の魅力を伝える説明会を6校9回（参加者263人）開催した。

参加者アンケート（6校9回分）によると「建設業のイメージがよい」との回答者の割合が、説明会前後で36.5%から2倍超の80.2%になるなど、建設業のイメージアップに大きな成果があった。

説明会後に「建設業のイメージがよい」と答えた生徒からは多様な意見が寄せられたが、特に「建設業はきついが給料が低いなどのイメージを少なからず持っていたのですが、そのイメージが無くなりました。」「ブラックなところが結構あると聞いていたが、案外そんな感じはしなくて、ちゃんと働けると思った。」など、多くの好意的な感想が寄せられた。

加えて、県内工業高校生を対象に建設業への入職促進に繋がる2級土木施工管理技士・建築施工管理技士の学科試験に向けた講習会（傾向と対策等）を5校8回（参加者192人）開催した。引き続き講義内容や実施期間など希望校の意向を踏まえた開催内容の充実を図る。

③ 建設技能者の確保・育成

若年未就業者を期間雇用（アルバイト雇用）した建設業者に対する補助事業では、4社から申請を受付け4名が雇用されたところ、内1名が事業終了後も正規職員として継続雇用されている。

また、三田建設技能研修センターが実施する合同研修では、新入社員を対象とした「建設業入職者長期研修」及び入職1～3年目を対象とした「若手技術者実務研修」の2事業に延べ65名が受講し、技能者の確保・育成に一定の成果があった。

2 個別の事業 別紙のとおり

3 今後の課題

(1) 建設業の魅力発信の拡充・強化

建設業は「きつい・汚い・危険」のいわゆる3Kなど、未だにマイナスの印象を持たれていることが多いため、幅広い世代に対して、業界全体で取り組んでいる建設業の魅力などを継続して伝えていくことが必要である。

また、女性の建設業への入職者は、男性と比較して少ないことから、引き続き女性に対して建設業の魅力を伝えることも必要である。

（産業別・都道府県別就職者数）

（単位：人、％）

	就職者数 全産業(A)	就職者数 建設業(B)	R6.3 卒建設業への 入職率(B/A)	R7.3 卒建設業への 入職率(B/A)
高卒者(男性)：全国	75,180	9,609	12.0	12.8
高卒者(女性)：全国	45,872	1,467	3.2	3.2
高卒者(男性)：兵庫県	2,674	280	10.5	10.5
高卒者(女性)：兵庫県	1,302	42	2.4	3.2

（厚生労働省職業安定業務統計 令和7年3月新規高卒者）

(2) 工業高校生等に重点をおいた高校新卒者等の入職促進

県内工業高校建設系学科卒業生のうち建設業への就職者数及び就職率は、H31年(令和元年)度の58.7%から令和2年度は74.0%、令和3年度は71.1%、令和4年度は71.2%、令和5年度は71.3%、令和6年度は69.0%、令和7年度は72.0%となっており、6年連続で就職希望者の約7割が建設業へと就職している。インターンシップの受入れや出前説明会、保護者向け現場見学会等の開催などに引き続き取り組み、建設業への理解や興味・関心を深め、入職促進に繋げていくことが重要である。

特に高校生の進路決定には保護者や教員の影響も強いことから、幅広い層に対してイメージアップを図ることが今後の入職促進に繋がると考えられる。

また、地域によっては、普通科や農業土木系学科からの入職も考えられることから、普通科等の高校生に対する出前説明会を開催し、建設業への興味・関心の喚起により一層努める必要がある。

さらに、定時制・通信制高校向けの魅力説明会や現場見学会、アルバイト雇用など現場体験等を通じた入職促進・連携強化に引き続き取り組む必要がある。

(県内工業高校建設系学科卒業生の就職状況〈進学者は除く〉)

(単位：人、%)

区 分	R5 年度			R6 年度			R7 年度		
	建設業	他産業	率	建設業	他産業	率	建設業	他産業	率
土 木	33	15	68.8	49	26	65.3	44	22	66.7
建 築	44	11	80.0	64	30	68.1	57	17	77.0
環境建設	21	15	58.3						
都市工学	18	6	75.0	24	4	86.7	14	6	70.0
電気建設 工学	6	2	75.0	3	3	50.0	3	1	75.0
計	122	49	71.3	140	63	69.0	118	46	72.0

(出典：建設業育成魅力アップ協議会調査)

(3) 建設技能者の確保・育成

専門工事業への若年者の就職については、厳しい状況が続いており、特に不足が著しい型枠、とび等の野丁場系人材については、業界が中心となり三田建設技能研修センターと連携した人材確保・育成に取り組んでおり、今後も適切な役割分担のもと関係機関が連携した取組を引き続き推進する必要がある。

若年者については製造業等と比べると離職率が高いことから、業界が実施する内定者向け研修会などに引き続き取り組み、若年者の定着促進に努める必要がある。

(建設躯体工事の職業の有効求人倍率の推移)

(単位：倍)

区分	H29 年度	H30 年度	H31(R1) 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	生産工程の職業 R7年度
国	10.19	11.19	11.12	9.29	9.25	10.46	10.08	9.16	8.31	1.66
県	11.06	9.60	11.54	11.89	10.72	11.41	11.26	9.04	7.75	1.56

※建設躯体工事の職業：型枠工、とび工、鉄筋工等

※生産工程の職業：製品製造・加工処理、金属材料製造等の職業

(出典：厚生労働省 職業安定業務統計、労働市場月報ひょうご)

Ⅱ 協議会の運営

1 会議等の開催状況

開催日	主な協議内容等
令和7年 6月30日	- 令和6年度事業実施報告 - 令和7年度事業実施計画
令和7年 12月2日	さらなる魅力アップに資する取組に係る意見交換

令和7年度 事業取組状況報告（兵庫県建設業育成魅力アップ協議会）

令和7年事業計画			事業取組状況 （令和8年3月31日時点）
事業名	内 容	事業メニュー	
1. 建設業の魅力発信の拡充・強化	(1)将来の担い手である小中学生を対象とした建設業やものづくり体験の魅力の積極的な伝承	①土木事務所による出前講座、現場見学会の拡充	【土木部（技術企画課）】 ・各土木事務所において現場見学会等を実施 現場見学会：74回 出前講座：40回 を実施
		②ものづくり体験館における、ものづくり体験学習・体験講座の実施	【産業労働部（能力開発課）】 ・ものづくり体験学習 71校、7,163名実施 （中高生を対象として、ものづくりへの関心を深めてもらい、職業としてものづくりの魅力を感じ取ってもらうための体験学習を実施） ・ものづくり体験講座 80講座、 795名実施 （小学生等を対象として、ものづくりの面白さ、奥深さを味わってもらうための体験講座を実施） ・地域イベント出店 4回 （地域のイベントに出店し、高校生が技能士指導のもと、小学生等にもものづくり体験を実施）
		③小型建設機械などを使用した体験イベントの開催	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・8月2日 兵庫建設会館において、第17回「建設ふれあいまつり」を開催（建設重機試乗、ラジコン重機の操作体験、働くクルマの組立工作、空調服体験等） 【建設業協会】 ・10月25日 第50回「にしのみや市民祭り」に展示ブースを設置 【産業労働部（能力開発課）】 ・10月25～26日 「技能グランプリ&フェスタ」で小中学生向けにカナナ削り体験や丸太切り体験を実施
	(2)建設業イメージアップのための情報発信の拡充	①TVer・Instagramによる情報発信 ・中・高・大学生を向けに建設業の魅力を発信	【土木部（技術企画課）・建設業協会】 ・動画配信サービス（TVer）でのCM放送（7月29日～9月30日） 完全視聴回数：115万回 ・土木部Instagramによる動画配信（令和6年9月6日～）
		②各地のイベントにおける情報発信 ・ふれあいの祭典等において建設業者団体による建設業の魅力を発信する展示ブースの設置	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・8月2日 兵庫建設会館において、第17回「建設ふれあいまつり」を開催（建設重機試乗、ラジコン重機の操作体験、働くクルマの組立工作、空調服体験等）【再掲】 【建設業協会】 ・10月18日19日 但馬ドームフェスタ 建設機械展示・試乗体験を実施 ・10月25日 第50回「にしのみや市民祭り」に展示ブースを設置【再掲】 ・11月18日「豊岡河川国道イベント」（豊岡河川国道事務所と連携）を開催（豊岡市立中筋小学校・県立豊岡総合高校学生が参加） 【電業協会】 ・「ふれあいの祭典」事業終了のため、実施せず （削除） 【産業労働部（能力開発課）】 ・10月25～26日 「技能グランプリ&フェスタ」で小中学生向けにカナナ削り体験や丸太切り体験を実施 【再掲】
		③女性に対する情報発信 ・女子高校生と女性技術者との意見交換会等を実施し、建設業の魅力を発信	【建設業協会】 1 2月 女子高校生と女性技術者との交流会2025 ・神戸会場 尼崎工業高校、兵庫工業高校：45名 ・姫路会場 東播工業高校・龍野北高校 ：31名
	(3)若者を引きつける魅力ある職場づくりの推進	①若年技術者顕彰制度による積極的な公表	【土木部（契約管理課）】 ・12月17日「兵庫県若手優秀施工者賞」表彰式実施（7名受賞）

令和7年事業計画			事業取組状況（令和8年3月31日時点）
事業名	内 容	事業メニュー	
2. 工業高校生等に重点をおいた 高校新卒者等の入職促進	(1)建設業に対する興味を深める 実習体験やインターンシップ等の拡充	①工業高校の生徒を対象に、三田建設技能研修センターにおいて 一日体験セミナーを実施	【三田建設技能研修センター・土木部（契約管理課）】 ・9月22日 豊岡総合高校 環境建設工学科 35名 ※参考【三田建設技能研修センター】 ・8月26日 奈良県立奈良商工高校他(5名) ・3月16日 大阪府立工芸高校他(9名) ・インターンシップ 【建設業協会】 ・4月～01月 日本工科大学校 環境建設工学科：18名 ・4月～12月 東播工業高校 土木科・建築科：18名 ・7月～8月 龍野北高校 環境建設工学科：21名 ・ “ 豊岡総合高校 環境建設工学科：23名 ・ “ 洲本実業高校 機械科・電気科・地域商業科：23名 ・11月 尼崎工業高校 建築科：19名 ・ “ 兵庫工業高校 都市環境工学科・建築科：50名 ・ “ 篠山産業高校 電気建設工学科：9名 ・ “ 氷上高校 生産ビジネス科：1名 ・9月～10月 但馬技術大学 建築工学科：12名 （建設サマーセミナー） ・東部：8月 兵庫工業高校 尼崎工業高校 ・西部：8月 東播工業高校 龍野北高校 日本工科大学校 【電業協会】 ・7月7日～9日の3日間 私立彩星工科高校 電気科 2年 1名 ・7月22日～8月22日の間で2～5日間 龍野北高校 電気情報システム科 2年 11名 ・7月22日～25日の間で3～4日間 洲本実業高校 電気科 2年 6名 ・8月5日～7日の3日間 豊岡総合高校 電機応用工学科 2年 2名 ・8月20日～27日の間で3日間 神戸市立科学技術高校 電気情報工学科 2年 6名 機械工学科 2年 2名 ・8月19日～29日の間で3日間 西脇工業高校 電気科 2年 9名 総合技術科 2年 2名 ・10月20日～24日の5日間 小野工業高校 電子科 2年 1名 ・11月10日～14日の間で4～5日間 尼崎工業高校 電気科 2年 18名 ・11月10日～15日の間で3～5日間 兵庫工業高校 電気工学科 2年 16名 機械工学科 2年 2名 ・11月10日～14日の5日間 姫路工業高校 電気科 2年 3名 ・11月11日～13日の3日間 市立尼崎双星高校 電気情報科 2年 2名 ・11月18日～21日の間で3日間 東播工業高校 電気科 2年 5名 【空調衛生工業協会】 ・11月10日～11月12日（3日間） 兵庫工業高校 2年 2名 ・11月10日～11月14日（5日間） 兵庫工業高校 2年 1名 [参考][産業労働部(能力開発課)] ・県立ものづくり大学校 建築コース 6月30日～7月4日（5日間）、受入企業9社、参加人数9名 ・県立ものづくり大学校 建築コース 9月29日～10月3日（5日間）、受入企業7社、参加人数9名 ・県立但馬技術大学校 建築工学科 9月29日～10月10日（10日間）、受入企業10社、参加人数12名 ・見学会 【電業協会】 5月28日から30日の3日間、大阪市内で開催された「JECA FAIR 2025（日本電設工業展）」へ、電気科生徒を対象にバス見学会を実施した。 5月28日 ・県立西脇工業高校 35名
		②建設業者団体によるインターンシップ受入れや 現場見学会等の拡充	・現場見学会 【建設業協会】 ・6月 龍野北高校 1年42名・3年39名 ・12月 東播工業高校 1年37名・2年40名 ・12月 尼崎工業高校 1年40名 【土木部技術企画課】 ・10月31日 東播工業高校 土木科 3年20名 ・1日体験セミナー 【建設業協会】 ・9月 豊岡総合高校 ：38名 【土木部技術企画課・建設業協会】 ・今年度は実施なし 【土木部契約管理課】 ・今年度は実施なし

令和 7 年事業計画			事業取組状況 （令和 8 年 3 月31日時点）
事業名	内 容	事業メニュー	
3. 工業高校生等に重点をおいた 高校新卒者等の入職促進	(1)建設業に対する興味を深める 実習体験やインターンシップ等の拡充	③現役の技術者や技能者が建設業の魅力を伝える 出前説明会の開催（魅力説明会）	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・6月18日 龍野北高校 環境建設工学科 1年 40名 ・7月10日 尼崎工業高校 建築科 1年 36名 ・7月10日 兵庫工業高校 建築科 1年 36名 ・9月9日 上郡高校 地域環境科 2年 19名 ・9月29日 兵庫工業高校 都市環境工学科 2年 25名 ・10月22日 東播工業高校 建築科 1・2年 37名 ・10月22日 神戸工業高校 建築科 2・3年 5名 ・11月25日 東播工業高校 土木科 2年 30名 ・12月10日 兵庫工業高校 建築科 2年 35名 【建設業協会】 「地元建設業魅力出前講座 in 工業高校」（合同企業説明会）の開催 ・6月13日 龍野北高校：76名 ・3月3日 尼崎工業高校：61名 ・3月4日 兵庫工業高校：126名 ・3月5日 東播工業高校：71名 ・3月4日 豊岡総合高校：32名
	(2)建設業への就職につながる 資格取得等専門性向上へ向けた支援の実施	①三田建設技能研修センター、建設業者団体から 実技講習授業へ講師を派遣	【三田建設技能研修センター・土木部（契約管理課）】 ・9月22日 豊岡総合高校 環境建設工学科 35名 ※参考【三田建設技能研修センター】 ・8月26日 奈良県立奈良商工高校他(5 名) ・3月16日 大阪府立工芸高校他(9 名)
		②県内工業高校生を対象にした資格取得支援講習会の開催	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・日本工科大学校から講師に招き、2級土木施工管理技士又は2級建築施工管理技士の学科試験に向けた講習会を開催 〈実施校〉 ・10月9日 兵庫工業高校 都市環境工学科（土木類型） 3年 29名 ・10月9日 兵庫工業高校 建築科 3年 36名 ・11月5日 尼崎工業高校 建築科 3年 29名 ・10月3日 東播工業高校 建築科 3年 28名 ・10月24日 龍野北高校 環境建設工学科（土木類型） 3年 17名 ・10月31日 龍野北高校 環境建設工学科（建築類型） 3年 20名 ・10月10日 豊岡総合高校 環境建設工学科（土木類型） 3年 19名 ・10月28日 豊岡総合高校 環境建設工学科（建築類型） 3年 14名
	(3)定時制・通信制高校との新たな連携の推進	①定時制高校生等を昼間アルバイトとして期間雇用し、 働きながら技能を習得するための訓練を実施	【土木部（契約管理課）】 ・4社4名期間雇用（定時制高校生・若年未就業者等） ※2名事業途中で退職
		②定時制高校等と建設業界との意見交換会や現場見学会の実施	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 魅力説明会実施 ・10月22日 神戸工業高校 建築科 2・3年 5名【再掲】
	(4)大学生・大学院生等を対象にした建設業界の魅力発信と理解の促進	①将来を担う優秀な人材確保のため、建設業等まちづくり業界の魅力や働く醍醐味等の説明会の開催	【建設業協会】 ・11月 「まちづくり業界研究大作戦」イベント開催（場所：神戸サンボホール）（協会会員企業 34社出展）
		②若年層入職促進動画による魅力発信	【建設業協会】 「高校生のための施工管理の仕事理解」動画情報発信 「6人の施工管理技士たち。－チームを動かし、街をつくる仕事－」 【電業協会】 「若年者入職促進PR動画 ～教えて博士!!電気設備業界～」を、様々な機会をもらって活用を図る。 JECA FAIR 2025（日本電設工業展）に、電気科高校生を対象にバス見学会を5月28日に実施した際に、車中で上映を行った。

令和 7 年事業計画			事業取組状況 （令和 8 年 3 月31日時点）
事業名	内 容	事業メニュー	
4. 建設技能者の確保・育成	(1)若年未就業者等への技能講習や資格取得等の支援	①若年未就業者を期間雇用し、働きながら技能を習得するための訓練を実施	【土木部（契約管理課）】 ・ 4 社4名期間雇用（定時制高校生・若年未就業者等） ※ 2 名事業途中で退職
		②建設労働者育成支援事業を活用した三田建設技能研修センター等における人材育成と入職促進	【三田建設技能研修センター・建設業協会】 玉掛けや高所作業車など技能講習修了証を付与する講習を中心に実施、受講生は建設業振興基金の地方拠点としての建設業協会が公募 ・三田建設技能研修センター 5 月20日～6 月23日（7 名）（建設業入職コース） 10月 6 日～11月 7 日（9 名）（建設業入職コース） ※各研修期間中、中間期に会社説明会、終盤に合同面接会を実施 ・随時 求人活動・就職あっせん
		③離職者等再就職訓練事業等を活用した但馬技術大学校等における建設人材の育成	【産業労働部（能力開発課）】 ＜能力開発校における訓練＞【R8.3月末時点】 ・住宅設備コース（ものづくり大学校、1 年間、定員 1 5 名）実施（応募 1 8 名、入校 1 5 名、修了11名、就職11名） ・建築コース（ものづくり大学校、1 年間、定員 1 5 名）実施（応募10名、入校 9 名、修了 9 名、就職 6 名） ・建築工学科（但馬技術大学校、2 年間、定員 2 0 名×2）実施（応募 1 2 名、入校 1 2 名、修了 9 名、就職 9 名） → 2 年制の訓練のため、1、2 年生合計の実績を記載している。 ・インテリアリフォームコース（神戸高等技術専門学院、1年間、定員15名）実施（応募13名、入校13名、修了12名、就職 8 名） ・オフィスワークCAD科（兵庫障害者職業能力開発校、1年間、定員15名）実施（応募13名、入校10名、修了 7 名、就職 6 名） 【空調衛生工業協会】 兵庫県立ものづくり大学校における取組 ・特別出張講座 令和 7 年 1 0 月 3 0 日 ・配管コンテスト 令和 7 年 1 1 月 1 1 日 ・会社説明会 令和 7 年 1 2 月 5 日
		④建設業者団体等が取り組む入職促進に関する研修への支援	【空調衛生工業協会・土木部（契約管理課）】 実施なし
	(2)合同研修による社会人としての基本スキル習得や業界内での仲間意識醸成	①三田建設技能研修センターにおける就職内定者等を対象に、同年代同士の連帯感を醸成し、入社時の不安解消と入社後の定着促進を図るため、社会人としての基本の習得と建設産業に対する理解を深めることを目的とした、建設業者団体による横断的研修の実施	【三田建設技能研修センター・建設業協会】 ・ 6 月 3 日～6 月 5 日 社会人基礎研修（34名：兵庫県） ・ 4 月 8 日～6 月12日 社会人基礎研修（8 回、224名：西日本他府県）
		②三田建設技能研修センターにおける新入社員を対象に実務に結びつく基礎的な内容を土木・建築に分けて、週 1 回(年間20回) の講習を実施。(普通科高校等を修了した者も受講可)	【三田建設技能研修センター】 ・ 5 月27日～8 月25日 建設業入職者長期研修(土木コース 9 名、建築コース14名)
		③三田建設技能研修センターにおける入職後 1 年目から 3 年目の若手社員を対象とした講習の実施	【三田建設技能研修センター】 ・11月 4 日～7 日 若手技術者実務研修(建築技術コース)（13名） ・11月11日～14日 若手技術者実務研修(建築技術コース)（11名） ・11月18日～11月21日 若手技術者実務研修(土木技術コース）（18名）
		④三田建設技能研修センターにおける 3 ～ 5 年目の社員を対象に、既存のスキルを高め、新しいスキルを身に付けるリカレント（学び直し）講習の実施	【三田建設技能研修センター】 ・実施なし

令和7年事業取組状況							
事業名	内 容	事業メニュー	小中学生に対する事業	工業高校に対する事業取組	普通科高校に対する事業取組	定時制高校に対する事業取組	社会人等に対する事業取組
1. 建設業の魅力発信の 拡充・強化	(1)将来の担い手である小中学生 を対象とした建設業やものづくり体 験の魅力を積極的な伝承	①土木事務所、建設業者団体、 建設企業による出前講座、現場 見学会の拡充		【土木部（技術企画課）】 ・各土木事務所において現場見学会等を実施 現場見学会：74回 出前講座：40回 を実施			
		②ものづくり体験館における、もの づくり体験学習・体験講座の実施	【産業労働部（能力開発課）】 ・ものづくり体験学習 71校、7,163名実施 （中高生を対象として、ものづくりへの関心を深めてもらい、職業と してもものづくりの魅力を感じ取ってもらうための体験学習を実施） ・ものづくり体験講座 80講座、 795名実施 （小学生等を対象として、ものづくりの面白さ、奥深さを味わっても らうための体験講座を実施） ・地域イベント出店 4回 （地域のイベントに出店し、高校生が技能士指導のもと、小学生 等にもものづくり体験を実施）				
		③小型建設機械などを使用した 体験イベントの開催	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・8月2日 兵庫建設会館において、第17回「建設ふれあいまつり」 を開催（建設重機試乗、ラジコン重機の操作体験、働くクルマの組 立工作、空調服体験等） 【建設業協会】 ・10月25日 第50回「にしのみや市民祭り」に展示ブースを設置 【産業労働部（能力開発課）】 ・10月25～26日 「技能グランプリ&フェスタ」で小中学生向けにカ ナナ削り体験や丸太切り体験を実施				
	(2)建設業イメージアップのための情 報発信の拡充	①TVer・Instagramによる情報 発信 ・中・高・大学生を向けに建設業 の魅力を発信	【土木部（技術企画課）・建設業協会】 ・動画配信サービス（TVer）でのCM放送（7月29日～9月30日） 完全視聴回数：115万回 ・土木部Instagramによる動画配信（令和6年9月6日～）				
		②各地のイベントにおける情報発 信 ・ふれあいの祭典等において建設 業者団体による建設業の魅力を 発信する展示ブースの設置	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・8月2日 兵庫建設会館において、第17回「建設ふれあいまつり」を開催（建設重機試乗、ラジコン重機の操作体験、働くクルマの組立工作、空調服体験等）【再掲】 【建設業協会】 ・10月18日19日 但馬ドームフェスタ 建設機械展示・試乗体験を実施 ・10月25日 第50回「にしのみや市民祭り」に展示ブースを設置【再掲】 ・11月18日 「豊岡河川国道イベント」（豊岡河川国道事務所と連携）を開催（豊岡市立中筋小学校・県立豊岡総合高校学生が参加） 【電業協会】 ・「ふれあいの祭典」事業終了のため、実施せず （削除） 【産業労働部（能力開発課）】 ・10月25～26日 「技能グランプリ&フェスタ」で小中学生向けにカナナ削り体験や丸太切り体験を実施 【再掲】				
		③女性に対する情報発信 ・女子高校生と女性技術者との意 見交換会を実施し、建設業の魅 力を発信		【建設業協会】 12月 女子高校生と女性技術者との交流会2025 ・神戸会場 尼崎工業高校、兵庫工業高校：45名 ・姫路会場 東播工業高校・龍野北高校：31名			
	(3)若者を引きつける魅力ある職場 づくりの推進	①若年技術者顕彰制度による積 極的な公表	【土木部（契約管理課）】 ・12月17日 「兵庫県若手優秀施工者賞」表彰式実施（7名受賞）				

令和 7 年事業取組状況							
事業名	内 容	事業メニュー	小中学生に対する事業	工業高校に対する事業取組	普通科高校に対する事業取組	定時制高校に対する事業取組	社会人等に対する事業取組
2. 工業高校生等に重点を おいた高校新卒者の 入職促進	(1)建設業に対する興味を深める 実習体験やインターンシップ等の拡 充	①工業高校の生徒を対象に、三 田建設技能研修センターにおいて 一日体験セミナーを実施		【三田建設技能研修センター・土木部（契約管理課）】 ・9月22日 豊岡総合高校 環境建設工学科 35名 ※参考【三田建設技能研修センター】 ・8月26日 奈良県立奈良商工高校他(5 名) ・3月16日 大阪府立工芸高校他(9 名)			
				・インターンシップ 【建設業協会】 ・4月～12月 東播工業高校 土木科・建築科：1 8 名 ・7月～8月 龍野北高校 環境建設工学科：2 1 名 ・ “ 豊岡総合高校 環境建設工学科：2 3 名 ・ “ 洲本実業高校 機械科・電気科・地域商業科：2 3 名 ・1 1 月 尼崎工業高校 建築科：1 9 名 ・ “ 兵庫工業高校 都市環境工学科・建築科：5 0 名 ・ “ 篠山産業高校 電気建設工学科：9 名 ・ “ 氷上高校 生産ビジネス科：1 名 【電業協会】 ・7月7日～9日の3日間 私立彩星工科高校 電気科 2年 1名 ・7月22日～8月22日の間で2～5日間 龍野北高校 電気情報システム科 2年 11名 ・7月22日～25日の間で3～4日間 洲本実業高校 電気科 2年 6名 ・8月5日～7日の3日間 豊岡総合高校 電機応用工学科 2年 2名 ・8月20日～27日の間で3日間 神戸市立科学技術高校 電気情報工学科 2年 6名 機械工学科 2年 2名 ・8月19日～29日の間で3日間 西脇工業高校 電気科 2年 9名 総 合技術科 2年 2名 ・10月20日～24日の5日間 小野工業高校 電子科 2年 1名 ・11月10日～14日の間で4～5日間 尼崎工業高校 電気科 2年 18名 ・11月10日～15日の間で3～5日間 兵庫工業高校 電気工学科 2年 16名 機械工学科 2年 2名 ・11月10日～14日の5日間 姫路工業高校 電気科 2年 3名 ・11月11日～13日の3日間 市立尼崎双星高校 電気情報科 2年 2名 ・11月18日～21日の間で3日間 東播工業高校 電気科 2年 5名 【空調衛生工業協会】 ・11月10日～11月12日（3日間）兵庫工業高校 2年 2名 ・11月10日～11月14日（5日間）兵庫工業高校 2年 1名 【電業協会】 5月28日から30日の3日間、大阪市内で開催された「JECA FAIR 2025（日本電設工業展）」 へ、電気科生徒を対象にバス見学会を実施した。 5月28日 ・県立西脇工業高校 35名 ・県立東播工業高校 30名 併せて、主催者の（一社）日本電設工業協会が実施するバス見学会（4校 179名）に対し て業務支援を行った。			・インターンシップ 【建設業協会】 ・9月～10月 但馬技術大学 建築工学科：1 2名 ・4月～01月 日本工科大学校 環境建設工学 科：1 8名 （建設サマーセミナー） ・東部：8月 兵庫工業高校 尼崎工業高校 ・西部：8月 東播工業高校 龍野北高校 日本工 科大学校 【参考】[産業労働部(能力開発課)] ・県立ものづくり大学校 建築コース 6月3 0日～ 7月4日（5日間）、受入企業9社、参加人数9 名 ・県立ものづくり大学校 建築コース 9月2 9日～ 1 0月3日（5日間）、受入企業7社、参加人数 9名 ・県立但馬技術大学校 建築工学科 9月2 9日 ～1 0月1 0日（1 0日間）、受入企業1 0社、 参加人数1 2名 ・見学会
		②建設業者団体によるインターン シップ受入れや現場見学会等の 拡充		・現場見学会 【建設業協会】			

令和 7 年事業取組状況							
事業名	内 容	事業メニュー	小中学生に対する事業	工業高校に対する事業取組	普通科高校に対する事業取組	定時制高校に対する事業取組	社会人等に対する事業取組
2. 工業高校生等に重点を おいた高校新卒者の 入職促進	(1)建設業に対する興味を深める 実習体験やインターンシップ等の拡 充	③現役の技術者や技能者が建設 業の魅力を伝える出前説明会の 開催		【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・6月18日 龍野北高校 環境建設工学科 1年 40名 ・7月10日 尼崎工業高校 建築科 1年 36名 ・7月10日 兵庫工業高校 建築科 1年 36名 ・9月29日 兵庫工業高校 都市環境工学科 2年 25名 ・10月22日 東播工業高校 建築科 1・2年 37名 ・11月25日 東播工業高校 土木科 2年 30名 ・12月10日 兵庫工業高校 建築科 2年 35名 【建設業協会】 「地元建設業魅力出前講座 in 工業高校」（合同企業説明会）の開催 ・6月13日 龍野北高校：76名 ・3月3日 尼崎工業高校：61名 ・3月4日 兵庫工業高校：126名 ・3月5日 東播工業高校：71名 ・3月4日 豊岡総合高校：32名	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・9月9日 上郡高校 地域環境科 2年 19名	【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・10月22日 神戸工業高校 建築科 2・3年 5名	
	(2)建設業への就職につながる 資格取得等専門性向上へ向けた 支援の実施	①三田建設技能研修センター、 建設業者団体から実技講習授業 へ講師を派遣		【三田建設技能研修センター・土木部（契約管理課）】 ・9月22日 豊岡総合高校 環境建設工学科 35名 ※参考【三田建設技能研修センター】 ・8月26日 奈良県立奈良商工高校他(5名) ・3月16日 大阪府立工芸高校他(9名)			
		②県内工業高校生を対象にした 資格取得支援講習会の開催		【建設業協会・土木部（契約管理課）】 ・日本工科大学校から講師に招き、2級土木施工管理技士又は2級建築施工管理技士の学科試験に向けた講習会を開催 〈実施校〉 ・10月9日 兵庫工業高校 都市環境工学科（土木類型） 3年 29名 ・10月9日 兵庫工業高校 建築科 3年 36名 ・11月5日 尼崎工業高校 建築科 3年 29名 ・10月3日 東播工業高校 建築科 3年 28名 ・10月24日 龍野北高校 環境建設工学科（土木類型） 3年 17名 ・10月31日 龍野北高校 環境建設工学科（建築類型） 3年 20名 ・10月10日 豊岡総合高校 環境建設工学科（土木類型） 3年 19名 ・10月28日 豊岡総合高校 環境建設工学科（建築類型） 3年 14名			
	(3)定時制・通信制高校との連携 の推進	①定時制高校生等を昼間アルバイトとして期間雇用し、働きながら 技能を習得するための訓練を実施				【土木部（契約管理課）】 ・4社4名期間雇用（定時制高校生・若年末就業者等） ※2名事業途中で退職	
		②定時制高校等と建設業界との 意見交換会や現場見学会の実 施				【建設業協会・土木部（契約管理課）】 魅力説明会実施 ・10月22日 神戸工業高校 建築科 2・3年 5名【再掲】	
	(4)大学生・大学院生を対象にした 建設業界の魅力発信と理解の促 進	①将来を担う優秀な人材確保の ため、建設業等まちづくり業界の魅 力や働く醍醐味等の説明会の開 催	【建設業協会】 ・11月 「まちづくり業界研究大作戦」イベント開催（場所：神戸サンボ-ホール）（協会会員企業 34社出展）				
		②若年層入職促進動画による魅 力発信	【建設業協会】 「高校生のための施工管理の仕事理解」動画情報発信 「6人の施工管理技士たち。－チームを動かし、街をつくる仕事－」 【電業協会】 「若年者入職促進PR動画 ～教えて博士!!電気設備業界～」を、様々な機会をとらえて活用を図る。 JECA FAIR 2025（日本電設工業展）に、電気科高校生を対象にバス見学会を5月28日に実施した際に、車中で上映を行った。				

令和 7 年事業取組状況							
事業名	内 容	事業メニュー	小中学生に対する事業	工業高校に対する事業取組	普通科高校に対する事業取組	定時制高校に対する事業取組	社会人等に対する事業取組
3. 建設技能者の確保・育成	(1)若年未就業者等への技能講習や資格取得等の支援	①若年未就業者を期間雇用し、働きながら技能を習得するための訓練を実施				【土木部（契約管理課）】 ・4社4名期間雇用（定時制高校生・若年未就業者等）【再掲】 ※2名事業途中で退職	
		②建設労働者育成支援事業を活用した三田建設技能研修センター等における人材育成と入職促進					【三田建設技能研修センター・建設業協会】 玉掛けや高所作業車など技能講習修了証を付与する講習を中心に実施、受講生は建設業振興基金の地方拠点としての建設業協会が公募 ・三田建設技能研修センター 5月20日～6月23日（7名）（建設業入職コース） 10月6日～11月7日（9名）（建設業入職コース） ※各研修期間中、中間期に会社説明会、終盤に合同面接会を実施 ・随時 求人活動・就職あっせん
		③離職者等再就職訓練事業を活用した但馬技術大学校等における建設人材の育成					【産業労働部（能力開発課）】 ＜能力開発校における訓練＞【R8.3月末時点】 ・住宅設備コース（ものづくり大学校、1年間、定員15名）実施（応募18名、入校15名、修了11名、就職11名） ・建築コース（ものづくり大学校、1年間、定員15名）実施（応募10名、入校9名、修了9名、就職6名） ・建築工学科（但馬技術大学校、2年間、定員20名×2）実施（応募12名、入校12名、修了9名、就職9名） →2年制の訓練のため、1、2年生合計の実績を記載している。 ・インテリアリフォームコース（神戸高等技術専門学院、1年間、定員15名）実施（応募13名、入校13名、修了12名、就職8名） ・オフィスワークCAD科（兵庫障害者職業能力開発校、1年間、定員15名）実施（応募13名、入校10名、修了7名、就職6名） 【空調衛生工業協会】 兵庫県立ものづくり大学校における取組 ・特別出張講座 令和7年10月30日 ・配管コンテスト 令和7年11月11日 ・会社説明会 令和7年12月5日
		④建設業者団体等が取り組む入職促進に関する研修への支援		【空調衛生工業協会・土木部（契約管理課）】 今年度実施なし			
	(2)合同研修による社会人としての基本スキル習得や業界内の仲間意識醸成	①三田建設技能研修センターにおける就職内定者等を対象とした建設業者団体による横断的研修の実施					【三田建設技能研修センター・建設業協会】 ・6月3日～6月5日 社会人基礎研修（34名：兵庫県） ・4月8日～6月12日 社会人基礎研修（8回、224名：西日本他府県）
		②三田建設技能研修センターにおける普通科高校等を修了した新入社員を対象とした週1回(年間20回)の講習を実施					【三田建設技能研修センター】 ・5月27日～8月25日 建設業入職者長期研修(土木コース9名、建築コース14名)
		③三田建設技能研修センターにおける入職後1年目から3年目の若手社員を対象とした講習の実施					【三田建設技能研修センター】 ・11月4日～7日 若手技術者実務研修(建築技術コース)(13名) ・11月11日～14日 若手技術者実務研修(建築技術コース)(11名) ・11月18日～11月21日 若手技術者実務研修(土木技術コース)(18名)
		④三田建設技能研修センターにおける3～5年目の社員を対象としたリカレント（学び直し）講習の実施					【三田建設技能研修センター】 実施なし

区分	地域	学校名	学科名	定員	インターンシップ								現場見学会		1日体験セミナー/魅力説明会		建設サマーセミナー		資格支援説明会		合同企業説明会	
					建設		電業		空調		県（能力開発課）		県(技術企画課)・建設・空衛		県・建設・三田		建設		県・建設		県・建設	
					日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数	日程	人数
高校 全日制	神戸	市立科学技術	機械工学 電気情報工学 都市工学 科学工学	120 80 80 80	11/10～11/14	50	8/25～8/27 (3) 8/20～8/27 (3)	② 2 ② 6	11/10～11/12 (3) 11/10～11/14 (5)	② 2 ② 1			7/10 12/10 9/29	① 40 ② 35 ② 30	8/5	31	10/9 10/9	36 29	3/4 ①②	126		
		県立兵庫工業	建築 都市環境工学 デザイン 機械工学 情報技術 総合理化学 電気工学	40 40 40 80 40 40 40																		
		私立彩星工科（旧 村野工業）	電気				7/7～7/9 (3)	② 1														
		県立尼崎工業	機械 電気 電子 建築	80 40 40 40			11/10～11/14 (4-5)	② 18									12/15	① 40			7/10	① 40
	県立武庫荘総合	総合学科	320																			
	市立尼崎双星	ものづくり機械 電気情報	40 40			11/11～11/13 (3)	② 2															
	東播磨	県立東播工業	機械 電気 建築 土木	80 80 40 40	4/21～12/1	18	11/18～11/21 (3)	② 5	12/15 12/15 10/31	建① 37 建② 40 技②③ 55	10/22 11/25	①② 77 ③ 30	8/7～8/8	6	10/3	28	3/5 ②	71				
		県立明石南高校	総合学科	280																		
	北播磨	県立西脇工業	機械 電気	80 40			8/25～8/29 (3)	② 9														
		総合技術	40			8/19～8/21 (3)	② 2															
	県立小野工業	機械工学	40																			
		電子科	40			10/20～10/24 (5)	② 1															
	中播磨	県立飾磨工業	機械工学 電気情報工学 エネルギー環境工学	80 40 40																		
		県立姫路工業	機械 電気 工業化学	80 40 40			11/10～11/14 (5)	② 3														
	西播磨	県立龍野北	電気情報システム 環境建設工学	80 40	7/22～8/21	21	7/22～8/22 (2-5)	② 11					6/11 6/18	① 42 ③ 39	6/18	① 40	8/7～8/8	19	10/24 10/31	17 20	6/13 ②③	76
		県立上郡	地域環境	40											9/9	② 19						
	但馬	県立豊岡総合	電機応用工学 環境建設工学	40 40	7/28～8/1	23	8/5～8/7 (3)	② 2							9/9	38			10/10 10/28	19 23	3/4 ②	32
		県立浜坂	普通科																			
	丹波	県立篠山産業	機械工学 電気建設工学科	80 40	11/10～11/14	9																
		氷上高校	生産ビジネス科																			
	淡路	県立洲本実業	機械 電気 地域商業	40 40 40	7/22～7/25	23	7/22～7/25 (3-4)	② 6														
	高校 定時制・通信制	神戸	県立神戸工業	機械 電気 建築 情報技術	40 40 40 40										10/22	②③ 5						
			市立琴ノ浦高校	機械系列 電気系列																		
		阪神南	県立神崎工業	機械科 電気科	80 40																	
相生学院			普通（建築コース）																			
西播磨		県立相生産業(定時制)	機械	40																		
大学	大阪	大阪電気通信大学	工学部建築学科	80																		
職業能力 開発施設	中播磨	県立ものづくり大学校	建築コース 住宅設備コース	15 15	9/29～10/10	12				6/30～7/4 (5) 9/29～10/3 (5)	① 9 ① 9											
		但馬	県立但馬技術大学校	建築工学科																		20×2
	神戸	神戸電子専門学校	環境デザイン学科																			
専門学校	中播磨	日本工科大学校	環境建設工学科	70	4月17日～1/29	18										8/7～8/8	13					

※人数欄の①は1年生、②は2年生、③は3年生、④は4年生

令和7年度 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会 工業高校、定時制高校等への説明会開催概要

1 目的

建設業は道路、河川などの社会基盤整備やビルなどの建設に加え、災害時の応急・復旧事業を担うなど、安全・安心な社会をつくるうえで欠くことのできない重要な産業である。

しかし、屋外の現場でのきつい作業とのイメージが強く、いわゆる3K職場として若者から敬遠される傾向にある。

このため、建設業の魅力を理解してもらうとともに建設産業への入職促進を図るため、工業高校等において説明会を開催した。

2 事業実績

- ・授業の一環として、1コマまたは2コマで実施。
- ・構成は、①建設業紹介ビデオ、②業界の魅力説明、③質疑応答、アンケートとした。

開催日	高校名	対 象	人数	説 明 者
6/18(水)	龍野北高校	環境建設工学科 1年生	40人	(株)神崎組
7/10(木)	尼崎工業高校	建築科 1年生	36人	(株)オカモト・コンストラクション・システム
7/10(木)	兵庫工業高校	建築科 1年生	36人	関西建設工業(株)
9/9(火)	上郡高校	地域環境科 2年生	19人	工成建設(株)
9/29(月)	兵庫工業高校	都市環境工学科 2年生	25人	窪田工業(株)
10/22(水)	神戸工業高校	建築科 2・3年生	5人	(株)益田工務店
10/22(水)	東播工業高校	建築科 1・2年生	37人	塩谷建設(株)
11/25(火)	東播工業高校	土木科 2年生	30人	前川建設(株)
12/10(金)	兵庫工業高校	建築科 2年生	35人	(株)トーホー・コンストラクション
計	延 6校9回		263人	

(令和8年3月31日時点)

建設業魅力説明会アンケート結果（6校9回）

1. 今回の説明会について、内容は良かったと思いますか？

☐ とても良かった	☐ 良かった	☐ 普通	☐ あまり良くなかった	☐ 良くなかった
157 人 (59.7%)	89 人 (33.8%)	16 人 (6.1%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.4%)

2. あなたの建設業のイメージはどうですか？

【説明会前】		【説明会后】	
☐ 良い	96 人 (36.5%)	☐ 良い	211 人 (80.2%)
☐ どちらでもない	111 人 (42.2%)	☐ どちらでもない	39 人 (14.8%)
☐ 悪い	21 人 (8.0%)	☐ 悪い	1 人 (0.4%)
☐ わからない	35 人 (13.3%)	☐ わからない	8 人 (3.0%)
		☐ 未回答	4 人 (1.5%)

3. 将来、建設業界で働きたいですか？

☐ 働きたい	☐ まだ分からない	☐ 働きたくない
123 人 (46.8%)	129 人 (49.0%)	11 人 (4.2%)

4. 意見・感想（何でもいいので書いてください）※抜粋

- ・説明会を通して土木のことをより多く知れたので自分自身の進路の実現に向けて参考にしていきたいと思っています。
- ・自分は建設業界はけがなど起こりやすく危ないと思っていたけど説明では安全を一番守っていると聞いて安心しました。
- ・今日の説明会を聞いて前まではあまり興味もなかったけど現場での話や残業の話、土木と建設の違いについて知れて興味が出たのでとても良かったです。
- ・生コンを作ってたのしかったです。このような機会を作ってくれた人に感謝しかありません。
- ・僕は建築の仕事をしたいと思っているのでとても参考になりました。将来的にはそのような仕事をしたいと感じました。
- ・働いている人の意見を聞けて就職について考えることができて良かったです。
- ・自分が夢を決める上で大切なことを教えてもらったのでしっかりと覚えておきたいと思っています。
- ・将来働くことについて不安なところもあったけど今日くわしく教えてもらって安心できた。
- ・説明会を通してどんなところがいいのかなどを知ることが出来てとても良い時間でした。
- ・話がわかりやすく女性についての話もしてくれたので良かった。
- ・雰囲気や話のテンポが良かったです。建設関係の方の事務作業や仕事を受けるまでの間どんな仕事をするのか聞いてみたいです。
- ・今回のお話を聞いて施工管理という仕事に興味が湧きました。もともと設計に携わりたいと思っていましたが、施工管理のやりがいや現場を近くで見れる楽しさを知れたので今回のお話はとても良い時間でした。
- ・建設業について今まで知らなかった魅力を知ることができて良い機会になった。
- ・僕は土木の仕事をしたいと思っているのでとても参考になりました。将来的にはそのような仕事をしたいと感じました。
- ・今まであいまいでわからなかったので施工管理やいろいろなより専門的なことを聞けて良かったです。
- ・建設業界も進化しているんだなと思いました。

令和 7 年度 建設業若年者入職促進・人材育成事業補助金 定時制高校生等入職促進事業実施状況等

1 目的

将来を担う若年入職者の確保や若い世代への技術継承に向けた取組に要する経費に対して補助することにより、建設企業の活力の再生や建設業若年従事者の就業機会の確保につなげ、建設産業の持続的な発展を図る。

(事業内容)

定時制高校生等を期間雇用し、働きながら技能を取得するための訓練を実施する。

2 事業実績

区 分		R 7	備 考
申請	企業数	4 社	事業終了後、1 名建設企業にて 雇用継続（正規雇用） ※ 2 名事業途中で退職
	雇用者数	4 名	

(令和 8 年 3 月 31 日時点)

令和7年度 建設業若年者入職促進・人材育成事業補助金 工業高校生資格取得支援講習会の事業実施状況等

1 目的

将来を担う若年入職者の確保や若い世代への技術継承に向けた取組に要する経費に対して補助することにより、建設企業の活力の再生や建設業若年従事者の就業機会の確保につなげ、建設産業の持続的な発展を図る。

（事業内容）

県内工業高校生を対象に、建設業への入職促進に繋がる2級土木施工管理技士・建築施工管理技士の学科試験に向けた講習会（傾向と対策等）を開催する。

2 事業実績等

(1) 事業実施団体 （一社）兵庫県建設業協会

(2) 開催日 10月実施（詳細は下記参照）

(3) 実施状況

希望高校名	開催日時	対象学科・学年	科目	人数
豊岡総合高校	10月10日(金) 3時間実施	環境建設工学科 3年生	土木	19人
	10月28日(火) 4時間実施		建築	14人
東播工業高校	10月3日(金) 2時間実施	建築科 3年生	建築	28人
兵庫工業高校	10月9日(木) 3時間実施	都市環境工学科 3年生	土木	29人
	10月9日(木) 1時間実施	建築科 3年生	建築	36人
龍野北高校	10月24日(木) 1時間実施	環境建設工学科 3年生	土木	17人
	10月31日(金) 1時間実施		建築	20人
尼崎工業高校	10月22日(火) 2時間実施	建築科 3年生	建築	29人
		計5校(8回)		192人

(令和8年3月31日時点)

※授業の一環として、1コマまたは2コマを基本として実施。

令和7年度 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会 工業高校生保護者を対象とした現場見学会

1 目的

建設業は道路、河川などの社会基盤整備やビルなどの建設に加え、災害時の応急・復旧事業を担うなど、安全・安心な社会をつくるうえで欠くことのできない重要な産業である。

しかし、屋外の現場でのきつい作業とのイメージが強く、いわゆる3K職場として若年者から敬遠される傾向にある。

若年者の入職促進においては、進路決定に大きな影響を持つ保護者への広報が重要なことから、保護者向け現場見学会を実施する。

2 事業実績

令和7年度においては、実施希望校はあったものの、参加希望人数が3名と少なく、現場見学会の開催には至らなかった。

(令和8年3月31日時点)

令和 7 年度・建設業若年者入職促進・人材育成事業補助金 小中学生向け等建設業体験会事業実施状況等

1 目的

将来を担う若年入職者の確保や若い世代への技術継承に向けた取組に要する経費に対して補助することにより、建設企業の活力の再生や建設業若年従事者の就業機会の確保につなげ、建設産業の持続的な発展を図る。

（事業内容）

小中学生等にもものづくり体験の魅力を伝承するため、小型建設機械等を使用した体験イベントの開催や体験イベントへの参加を実施

2 事業実績

団 体	事業内容	参加状況等
（一社）兵庫県建設業協会	協会主催の「建設ふれあいまつり」において建設機械の展示・試乗体験や木工体験（木製椅子等の作成）、空調服体験等を実施。	R7.8.2 約 250 名
（一社）兵庫県電業協会	第 73 回電設工業展～ J E C A F A I R 2025 において、最新の電気設備機器や機材、工具等の見学会を実施。	R7.5.28 約 68 名
		計 318 名

（令和 8 年 3 月 31 日時点）

記者発表（ ~~発表~~ →資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課 班 名	T E L （内線）	発表者名 （担当班長名）	その他の配布機関
12／3 （水）	土木部契約管理課 入札制度班	078-362-4241 （4348）	契約管理課長 黒田 季彦 （入札制度班主幹 半澤 和也）	—
	土木部契約管理課 建設業班	（4575）	（建設業班長 田中 貴盛）	

令和7年度「兵庫県優秀施工者賞表彰式」及び「兵庫県若手優秀施工者賞表彰式」並びに「さわやかな県土づくり賞授賞式」

1 式の日時及び場所

- (1) 日時
令和7年12月17日（水）午後3時から
- (2) 場所
ラッセホール 2階 ローズサルーン

2 兵庫県優秀施工者賞

- (1) 趣旨
建設現場において工事施工に直接従事する優れた建設技術者を表彰するもので、「ものづくり」に携わっている者の誇りと意欲を増進させ、その社会的評価の向上を図ることにより、建設業の健全な発展に寄与すること等を目的として、平成6年度から実施しています。
- (2) 被表彰者
18名（別紙1のとおり）

3 兵庫県若手優秀施工者賞

- (1) 趣旨
建設現場において優れた技術を持ち、また、将来その活躍が一層期待される若手建設技術者を表彰するもので、士気高揚と資質向上を図り、次世代を担う建設産業における人材を確保、育成し、その定着を促進させること及び建設業の健全な発展に努めることを目的として、平成28年度から実施しています。
- (2) 被表彰者
7名（別紙2のとおり）

4 さわやかな県土づくり賞

- (1) 趣旨
県が発注した建設工事のうち、特に優秀な工事を賞することにより、建設業者の施工技術の向上を図るとともに、優れた公共施設の整備促進を図ることを目的として、平成2年度から実施しています。
- (2) 受賞工事
33工事34者（別紙3のとおり）

内訳	ICT活用工事部門	3工事	3者
	農林水産部	6工事	6者
	土木部	19工事	19者
	まちづくり部	4工事	5者
	企業庁	1工事	1者

令和7年度 兵庫県優秀施工者賞 受賞者一覧

(敬称略・50音順)

	氏名	ふりがな	会社名	推薦団体
1	植田 浩平	うえだ こうへい	株式会社高階	(一社)兵庫県建設業協会
2	馬田 清平	うまだ きよへい	株式会社神盟	(一社)兵庫県建設業協会
3	大谷 聡	おおたに さとし	株式会社平野組	兵庫県管工事業協同組合連合会
4	大西 克彦	おおにし かつひこ	株式会社川嶋建設	(一社)兵庫県建設業協会
5	北山 敦史	きたやま あつし	株式会社笠谷工務店	(一社)兵庫県建設業協会
6	香山 慶大	こうやま よしひろ	港建設株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
7	砂連尾 誠	じゃれお まこと	株本建設工業株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
8	鈴木 佑治	すずき ゆうじ	内藤建設株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
9	竹川 勝大	たけかわ まさひろ	徳山建設株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
10	谷口 隆生	たにぐち たかお	湊建設工業株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
11	中井 照晶	なかい てるあき	株式会社ノバック	(一社)兵庫県建設業協会
12	長岡 智子	ながおか ともこ	合資会社中村組	(一社)兵庫県建設業協会
13	平見 雅一	ひらみ まさかず	全淡建設株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
14	藤原 康洋	ふじわら やすひろ	株式会社山田工務店	(一社)兵庫県建設業協会
15	松尾 安展	まつお やすのぶ	関西建設工業株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
16	松田 卓也	まつだ たくや	菱神テクニカ株式会社	(一社)兵庫県電業協会
17	村上 譲	むらかみ ゆずる	株式会社ノバック	(一社)兵庫県建設業協会
18	(本人からの申し出により、掲載を控えています)			

令和7年度 兵庫県若手優秀施工者賞 受賞者一覧

(敬称略・50音順)

	氏名	ふりがな	会社名	推薦団体
1	駒田 祐輝	こまだ ゆうき	株式会社和光設備	兵庫県管工事業協同組合連合会
2	杣田 大周	そまだ たいしゅう	株式会社森長組	(一社)兵庫県建設業協会
3	田中 万晶	たなか まあき	株本建設工業株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
4	田中 裕己	たなか ゆうき	東洋電気工事株式会社	(一社)兵庫県電業協会
5	野田 岳水	のだ たけみ	株式会社中川工務店	(一社)兵庫県建設業協会
6	廣瀬 功樹	ひろせ こうき	徳山建設株式会社	(一社)兵庫県建設業協会
7	渡邊 聡馬	わたなべ そうま	カワケン工業株式会社	(一社)兵庫県建設業協会

令和7年度 さわやかな県土づくり賞 受賞工事一覧

一般工事部門

(50音順)

	No.	施工者名	本店所在地	工事名
農 林 水 産 部	1	(株)カイン建設	朝来市	森林基幹道開設事業(5基第7ー2号)ほか
	2	(株)柄谷工務店	尼崎市	サザ池地区ため池改修工事(その2)
	3	(株)貴誓	姫路市	竹太郎上池地区ため池改修工事
	4	(株)共栄建設工業	豊岡市	県単独緊急防災事業(6 単防第22 号)
	5	(株)新岡本組	上郡町	入野大池地区ため池改修工事
	6	前川建設(株)	南あわじ市	沼島漁港漁港施設機能保全工事
				6工事6者
土 木 部	7	石井建材(株)	香美町	(二)矢田川水系矢田川外河川災害復旧工事(甲第45号、46号、2010号、2016号)
	8	(株)今後建設	香美町	(二)矢田川水系矢田川河川災害復旧工事(甲第20号)
	9	(株)ウエダ建設	丹波市	(急)一印谷(2)急傾斜地崩壊対策工事(1)
	10	栄和興業(株)	南あわじ市	(主)洲本瀬賀集線外大川橋外橋梁補修工事
	11	オリエンタル・テクノ(株)	たつの市	(国)179号太子道路道路改良工事(その8)
	12	(株)カナック工業	宝塚市	(都)尼崎宝塚線(小浜南)道路拡幅工事(その7)
	13	苅田建設工業(株)	尼崎市	(二)武庫川水系武庫川低水護岸工事(稲葉荘工区その3)
	14	(株)小林建設	小野市	(一)大畑小野線交差点改良工事
	15	(有)小林商店	姫路市	(一)広畑青山線No.0～9+14.1道路改良工事
	16	(株)坂本組	高砂市	(一)明石高砂線相生橋下部工(A2橋台拡幅)工事
	17	(株)佐公間建設工業	相生市	(急)観音寺(2)地区急傾斜地崩壊対策工事
	18	進路工業(株)	市川町	(砂)白山川砂防堰堤工事
	19	(有)ダイキ開発	宍粟市	(砂)坊垣内川砂防堰堤工事
	20	但南建設(株)	朝来市	(砂)駅前川砂防えん堤工事
	21	(株)西田土木	丹波市	(急)野村地区急傾斜地崩壊対策工事
	22	(株)西原土木	佐用町	(急)大願寺(2)地区急傾斜地崩壊対策工事
	23	(株)西山工務店	豊岡市	(砂)鍛冶屋川砂防えん堤工事
	24	福田土木工業(株)	尼崎市	尼崎西宮芦屋港海岸甲子園浜地区防潮堤整備工事(その2)
	25	(株)マルイチ	南あわじ市	阿万港海岸・(二)本庄川津波対策機械設備工事
				19工事19者
ま ち づ く り 部	26	齊藤設備工業(株)	加古川市	県立大学姫路工学キャンパス6号館外排水処理施設等改修工事
	27	住友・平尾特別共同企業体	住友電設(株)	兵庫県立総合衛生学院電気設備工事
			平尾電工(株)	
	28	湊建設工業(株)	神戸市	県営尼崎西昆陽住宅建築工事
	29	(株)四ツ橋組	神戸市	県立神戸高塚高等学校管理普通教室棟外長寿命化改修(一部実施)工事
				4工事5者
企 業 庁	30	荏原実業(株)	東京都	市川工水 No.5送水ポンプ増設工事
				1工事1者

ICT活用工事部門

	No.	施工者名	本店所在地	工事名
	1	伊藤建設(株)	宝塚市	(主)三田西インター線溝口交差点嵩上工事(その1)
	2	(株)北近畿緑地建設	豊岡市	(砂)寺外川支渓流砂防えん堤工事
	3	中兵庫建設(株)	丹波篠山市	(主)加古川小野線東播磨道北工区香山地区土工工事(その4)
				3工事3者
計				33工事34者